

しんろだより

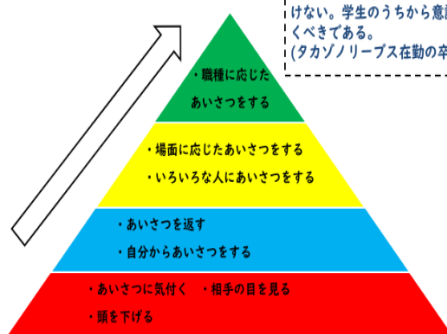
No. 10 令和7年10月30日発行
京都府立南山城支援学校
進路指導部

あいさつに関わる取組紹介

本校では毎朝小学部5組の児童が校内のさまざまな教室に行ってあいさつ運動をしています。朝からいろいろな人が元気になるいい取組です。



① あいさつ



あいさつは基本。必ずできないといけない。学生のうちから意識しておくべきである。
(タカゾノリース在勤の卒業生) 企

小学部から卒業後までにつけていくべき力の目安を表にしてみました。本校では12年間のつながりを大切にしながら、日々学習に取り組んでいます。

◎ 筆者も！目体験してきました！！



体験してみたの感想

- ・朝から大きな声であいさつをすると気持ちがいい。
- ・みんなが笑顔であいさつを返してくれるのでうれしい。
- ・朝からあいさつをすると体が目覚めて元気が出る。

と、いいことばかりでした！！

この4月から働き始めている卒業生の様子を見に行った時に、職場の方から「彼はどの社員よりも一番大きな声であいさつをしてくれる。とても気持ちがいい。」という言葉いただきました。あいさつや返事は基本的なことですが、当たり前に行くことは簡単ではありません。まずは設定された場面であいさつをすることが大切で、それが日常的な場面でも自然とできるようになっていきます。

これから小学部5組の児童がいろいろな場面で元気にあいさつをしていく姿に期待しています。